

2 学期 終業式 校長先生の話「成長」

昨日、12月22日は何の日だった知っていますか？

「冬至」とうじと読みます。どんな日かというと、1年間で昼間の時間が一番短い日。朝、東の空から太陽がのぼって、夕方に西の空にしずむまでの時間が一番短い日でした。

●かぼちゃを食べる

☞ビタミンなどの多くの栄養を含むかぼちゃを、野菜の不足する冬の時期に食べることで、厳しい冬を元気に乗り切ろうという昔の人の願い

●ゆず湯 今が旬で香りが強いゆずをお風呂に入れて温まったお家もあったかな。

☞冬至＝湯治という語呂合わせ

冬が旬の柚子は香りも強く、邪気を払い厄払いの目的でも使用。

大きな行事の運動会、音楽会、マラソン記録会があった2学期

2学期の始業式で「一人ひとりのがんばり」「友達パワー」で成長しようと話をしました。

覚えていますか？では、今から「このような大きな行事ができたのはどうしてか？」をふり返っていきたいと思います。

校長先生が言ったことに当てはまるなあと思ったら、うなずいたり反応をしてくれると嬉しいです。

- ・健康で元気に学校に来られたから ☞自分パワー
- ・目標に向かって自分でがんばった。(努力した) ☞自分パワー
- ・途中であきらめなかったから。 ☞自分パワー
- ・少しずつがんばっていったから。 ☞自分パワー
- ・やっていく中でもっとよくしたいと力がでてきたから ☞自分パワー

- ・友だちがやさしく教えてくれて、助けてくれたから。 ☞友だちパワー
- ・友だちが「がんばれー」と言ってくれたから。 ☞友だちパワー
- ・協力してみんなでがんばったから！成功を願ったから。 ☞友だちパワー
- ・いろんなことを一生懸命に考えた・話し合った ☞友だちパワー
- ・6年生がリーダーとしてがんばってくれたから。 ☞友だちパワー

- ・先生がはげましてくれたから。 ☞先生パワー
- ・家族が応援してくれたから。 ☞家族パワー
- ・地域のおうえんしてくれたから ☞地域パワー
- ・いろんな道具や場所、楽器があったから。 ☞ものパワー
- ・天気が良かったから ☞自然パワー

☞ これらのいろいろなパワー(力)のおかげで大きな行事を無事に成功させ、今日の終業式を迎えることができた！ 本当に素晴らしいことです。



☞ このようにパワーが身について良い方向に変わっていった。これを「**成長**」といいます。

☞ 物事にチャレンジしてあきらめず最後までやりぬいて発表や表現につなげる。

これを繰り返していくと「**自信**」がついて、**より強く確実な力へ**と変わっていきます。

中には、うまくいかなかったことや失敗してくやしい思いをしたこと、満足できなかったこともあったと思います。くやしさをバネに「よし今度こそ！」と思って、チャレンジをし続けていくと必ず思いが叶うようになっていきます。

大人パワーや友だちパワーが必要な時もあります。そういうときはヒントをもらったり、サポートをしてもらったりしましょう。そのうち、自分パワーだけで乗り越えられるようになっていきます。わかった・できた喜びや嬉しさは、**大きな「生きるエネルギー」**に変わっていきます。

8月26日から12月23日までの長かった2学期をがんばりぬいた自分パワー。それを支えてくれた友達・先生・家族・地域のパワー。さらに、いい天気を恵んでくれた自然パワー……みんなの大きな「**成長**」をいろんなものがみんなを支えてくれました。本当にありがたいですね。

さあ、明日からいつもより少し長い17日間の冬休みが始まります。交通安全や自分の健康に注意して、楽しい冬休みを過ごしてください。では、来年1月10日(火)には、元気に登校してくれることを願っています。これで校長先生の話が終わります。